

5	デジタルサービス局	都市のデジタルツインの実現
事業概要	<p>デジタルツインの社会実装に向けた実証プロジェクトの実施や、有識者による検討会の開催を通じて、2030年までに9つの分野（防災・まちづくり・モビリティ・エネルギー・自然・ウェルネス・教育・働き方・産業）においてサイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）の融合によるデジタルツインの実現に向けた取組を推進する。</p> <p>※ デジタルツイン：現実空間で収集したデータを仮想空間に3Dで「双子（ツイン）」のように再現し、AIによって高度な分析、シミュレーションを可能とするもの</p>	
これまでの経過	<p>令和2年度は、「3Dビジュアライゼーション実証プロジェクト」事業を実施し、西新宿エリアにおけるデモ用の3D都市モデルを作成した。</p> <p>また、都民にデジタルツインをわかりやすく説明するため、街の混雑状況や地下のインフラ整備状況など5つの3Dイメージ動画を公開するなどの取組を推進した。</p>	
現在の進行状況	<p>令和3年度より「東京都デジタルツイン実現プロジェクト」を立ち上げ、デジタルツインの実現に向けた取組を本格化。令和3年6月には、有識者等で構成する「東京都における『都市のデジタルツイン』社会実装に向けた検討会」を設置し、年度内の計4回の開催の中で、デジタルツインの有用性の検証や、今後の目指すべき姿などについて議論を行い、その成果として「デジタルツイン社会実装に向けたロードマップ」の初版を策定した。</p> <p>また、都民が実際にデジタルツインを見て体感できるサイトとして、同年7月にデジタルツインの専用Webサイトを開設し、各局が管理する様々なデータを重ね合わせ、3Dビューアで表現、発信する取組を開始した。</p> <p>技術実証として、「地下空間も含めたリアルタイム人流可視化」、「地下埋設物の3D化による業務改善効果検証」、「スマートフォンを活用した3Dマップ更新検証」の3件を行い、専用Webサイト上でその成果を公表している。</p> <p><検討会開催実績></p> <p>令和3年6月8日 第1回開催 令和3年8月19日 第2回開催 令和3年11月29日 第3回開催 令和4年2月3日 第4回開催</p>	
今後の見通し	<p>2030年のデジタルツインの実現に向けて、庁内データ連携基盤構築や活用事例創出の取組を通じて、都庁内外のデータ連携先を拡大していく（令和6年度までに9件目標）。</p> <p>また、デジタルツインの基礎となる3D地形データを都内全域で整備し、令和5年度からこれを公開し、各局の事業等での活用を目指す。</p>	
問い合わせ先	デジタルサービス局 デジタルサービス推進部 デジタルサービス推進課	電話 03-5320-7622